



【試験事例】

あなたは、サービス付き高齢者向け住宅で働くスタッフです。

ある日、入居者の A 様より体調不良の訴えがあり、検温の結果 37.8℃の熱発を確認しました。

その後の検査の結果、新型コロナウイルス陽性の判定となりました。

■A 様 74 歳 女性 要支援 1

認知能力：認知症はなく物事に対する理解力もあり。

食事・排泄：自立

自覚症状：37.8℃の熱発、咽頭痛や咳等の風邪症状あり。

[A 様の行動記録]

2/11（土）～2/12（日） 息子夫婦と 1 泊 2 日の旅行に出かけ、12 日の 22 時頃にサ高住に帰宅。

2/13（月）サ高住の食堂にて朝食を摂取。その後、自室にて過ごしているところ体調不良にて熱発。

【問題①】＜設定時間／8 分＞

感染拡大防止を図るために右の図を参考にしながら以下のことについて講義形式で説明してください。

I：濃厚接触者の定義の説明と選定

II：ゾーニングについての定義や注意点の説明と間取り図を使用したゾーニング方法について

【問題②】＜設定時間／5 分＞

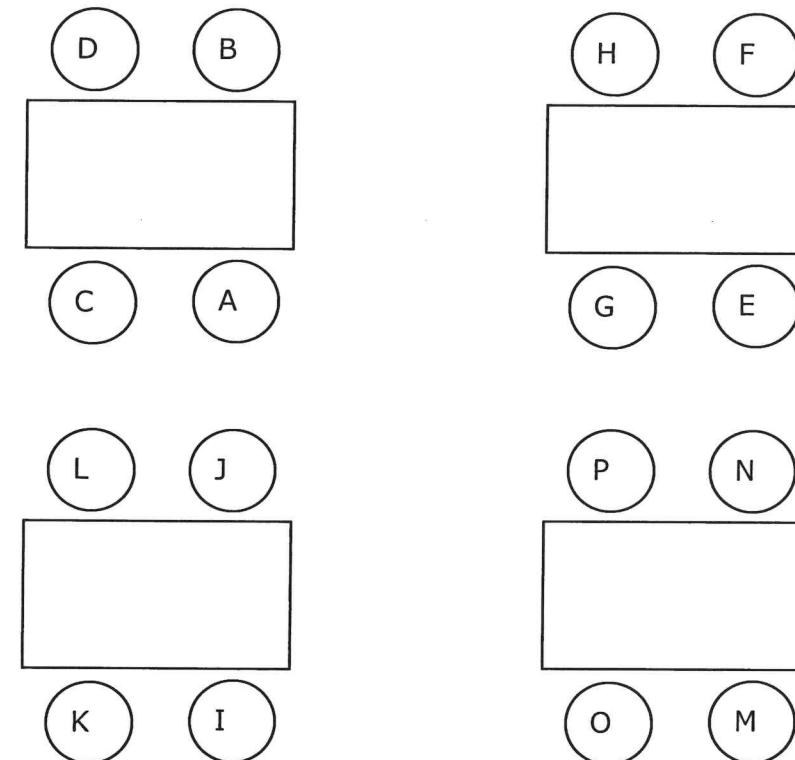
感染者対応を行う新人スタッフを対象に、次の項目が理解できるように実演指導してください。

I：个人防护具（PPE）の着脱手順について

【2/13（月）朝食時の食席状況図】

※食事時間は 30 分～40 分程度。テーブル上にパーテーションはないが、食事時以外はマスク着用してる。

※テーブルサイズは縦 1m×横 1.6m 隣席の間は約 80cm で、テーブル間は 2m となっている。



【A 様在住サ高住のフロアマップと居室間取り図】

